
AZMISOUARTCONV(RS232-RS232)

取扱説明書

この度は、RS232C シリアル IF 絶縁モジュールボード AZMISOUARTCONV(RS232-RS232)をお買い上げいただきありがとうございます。本ボードはアナログデバイス社製高速絶縁トランシーバを用いたシリアル IF 絶縁基板です。55.9mm×30.5mm の小型基板に RS232C レベルコンバータ(1 次側)、絶縁トランシーバ、RS232C レベルコンバータ(2 次側)、基板取り付け穴を実装しています。RS232C IF(TXD / RXD / RTS / CTS / GND)は汎用の 2.54mm ピッチのスルーホールに接続されていますので、ユーザー使用のコネクタ等を実装することで、簡単にご使用になることができます。

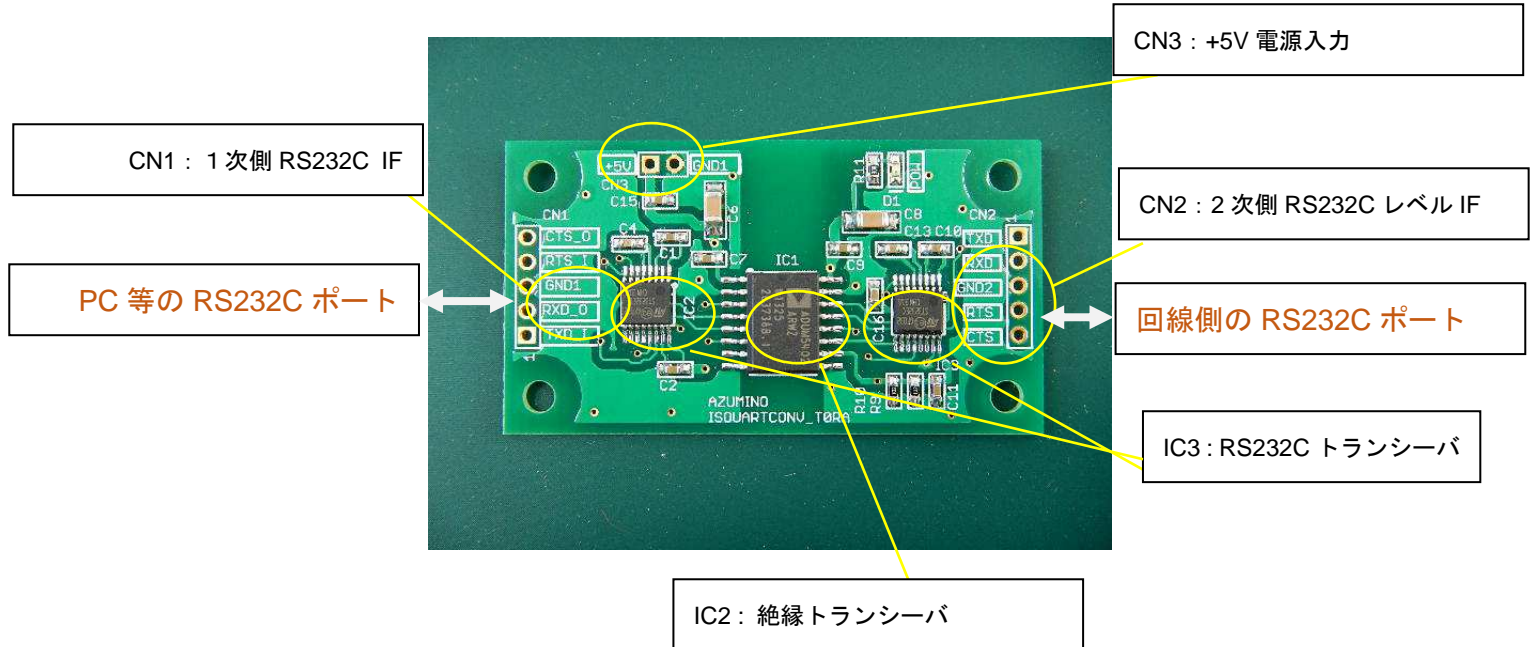
注意事項：

本製品は、民生用の一般電子部品を使用しています。航空・宇宙等人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。

半導体製品は、誤った使用方法や、静電気によって容易に破損・故障いたします。製品の取り扱いには十分お気をつけ下さい。

1. 製品仕様と部品構成

製品写真と部品構成



IC1	ADUM5402	アナデバ 絶縁トランシーバ
IC2/IC3	xx3232 シリーズ	RS232C レベル変換 IC
CN1	5pin スルーホール	2.54 ピッチ汎用ピンヘッダ用(RS232C レベル)
CN2	5pin スルーホール	2.54 ピッチ汎用ピンヘッダ用(RS232C レベル)
CN3	2pin スルーホール	2.54 ピッチ汎用ピンヘッダ用(+5V 電源入力)

基板寸法 : 55.9mm×30.5mm

消費電力 : 10mA (無信号時) 最大 50mA

2.コネクタピン配置

CN1 5pin スルーホール

pin 番号	説明	I/O
1	TXD_I (送信データ)	I
2	RXD_O (受信データ)	O
3	GND	—
4	RTS_I	I
5	CTS_O	O

※CN1 TXD/RXD/RTS/CTS の各信号線は、Input/Output が、一般的な信号名と一致しないことに注意してください。（例：TXD は通常 Output であるが、CN1 では Input である）

CN2 5pin スルーホール

pin 番号	説明	I/O
1	TXD (送信データ)	O
2	RXD (受信データ)	I
3	GND	—
4	RTS	O
5	CTS	I

CN3 2pin スルーホール

pin 番号	説明	I/O
1	+5V (VCC)	—
2	GND	—

使用上の注意事項

- (1) 接続方法 : CN1 側にホスト側 (PC 等) の機器、CN2 側にスレーブ側 (回線側) の機器を接続してください。CN3(電源)のグラウンドは CN1 (ホスト/PC) 側に接続されています。電源のグラウンドは、本基板を介してホスト/PC のグラウンドと接続されます。
- (2) 5pin スルーホールの信号レベルは、RS232C レベルです。TTL レベルではありませんのでご使用の際はご注意ください。

3.免責事項

- ・ 本製品を使用したことによる、損害・損失については一切補償できません。
- ・ 製造上の不良がございましたら、良品とお取替えいたします。